

水郡線利用促進に係る高校生ワークショップの開催について

茨城県水郡線利用促進会議（県、水戸市、常陸太田市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、大子町（会長 茨城県知事））では、地域の皆様に水郡線の維持・活性化を「自分事」と考えていただくため、今年度の新たな取組として、沿線市町の高校に通う高校生を対象としたワークショップを開催しております。

ワークショップでは、「食」や「観光」といった水郡線の利用促進に向けて高校生が自ら設定したテーマで調査研究を進めており、研究成果は、当会議主催の水郡線機運醸成シンポジウム（仮称）で発表予定です。（※）

8月23日（水）開催の第2回ワークショップにおきまして、参加高校生による「プレ発表会」を実施いたしますので、ご取材方、よろしくお願ひいたします。

記

1 目的

高校生が水郡線の利用促進に向けた課題の解決策を検討し、その結果をシンポジウム等で発表することにより、生徒や地域住民が水郡線の維持・活性化を「自分事」としてとらえる契機とする。

2 開催日時等

	第1回（終了）	第2回	第3回
日付	令和5年7月23日（日）	令和5年8月23日（水）	令和5年9月23日（土）
時間	13:30～16:30	13:30～16:30	13:30～16:30
場所	常陸大宮市文化センター ロゼホール 2F 会議室	常陸大宮市文化センター ロゼホール 2F 会議室	那珂市中央公民館 1F 集会ホール
最寄駅	常陸大宮駅	常陸大宮駅	上菅谷駅
内容	水郡線の現状説明、プレインストーミング、研究テーマの決定	プレ発表、行政・JR 職員からの助言	最終発表、シンポジウム発表チームの投票、意見交換

3 参加者

水郡線沿線自治体の高校に通う高校生 計7校 44名

【参加高校】

茨城高等学校、太田第一高等学校、太田西山高等学校、常陸大宮高等学校、小瀬高等学校、水戸農業高等学校、大子清流高等学校



▲第1回ワークショップの様子
（7/23（日）開催）

※シンポジウムでは、ワークショップで選抜された3校の作品を発表する予定（開催時期：1月）。シンポジウムの詳細については、決定後、別途お知らせします。